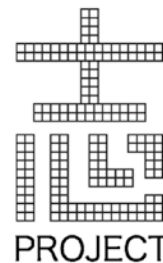


いま、土幌高校では



7月です。夏到来！と言いたいところなのですが…。太陽が一向に姿をあらわさず、日々、ジメジメとした天気が続いています。これが蝦夷梅雨というものなののでしょうか。そんなドンヨリした天候も何のその、土幌高校の生徒たちはコロナに伴う「新しい生活様式」を意識しながら、授業に実習、専攻班、部活動に学校生活を精力的に取り組んでいます。まずは、今、できること、やれることから取り組みましょう。(7月3日現在)

◆6月4日(木)

令和元年度全日本学校関係緑化コンクールにおいて特選の農林水産大臣賞を受賞し、十勝総合振興局にて表彰伝達式が行われました。伝達式終了後の取材で生徒たちは、今後の意気込みを熱く話していました。



◆6月15日(月)

フードシステム科の2年生が毎年恒例となっている土幌高原の環境整備を行いました。途中、霧に包まれる悪天候の中、生徒たちは草刈りや銅像磨きなどの作業を手際よく行いました。

◆6月17日(水)

校内技術競技大会のフラワーアレンジメント競技が行われました。2年生にとっては、初めての競技に少々緊張した様子。3年生は最後の競技に今までの学習の成果をしっかりと後輩たちに見せていました。こうして良き伝統は受け継がれていくのです。



・[8月の予定]・

○夏季休業	1日～16日
○夏季講習	4・6・11日
○学校閉庁日	12日～14日
○実力テスト	17日
○7時間授業	31日



ホームページやフェイスブックで本校の様子を紹介していますので、ぜひご覧ください。